

決算状況報告

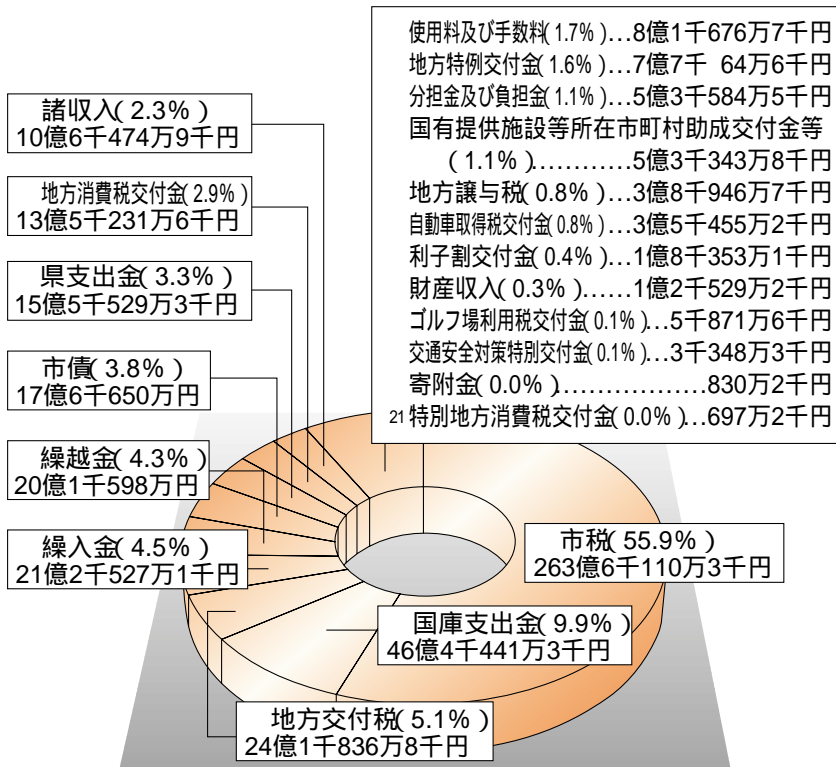


図1 歳入総額471億2千100万4千円(100%)

歳入
歳入とは、市の財源として入ってくるお金のことをいいます。その決算額は471億2千100万4千円となり、前年度に比べ11・4%の増加となりました。
図1は、その内訳を表したものです。市税は、歳入の半分以上を占め

ており、長引く不況の影響はあるものの、前年度比1・6%の増加となりました。次に多いのは国庫支出金ですが、これは国からの負担金や補助金のことです。今年度から始まった介護保険の円滑な導入のための補助金の交付があったことから、前年度比68・6%増加しました。次に新た

平成11度の一般会計決算がまとまり、第4回定例市議会で認定されました。市財源の中心となる一般会計における歳入決算額が471億2千100万4千円、歳出決算額が454億8千259万円となりました。今回は、私たちの税金がどのように使われているか、お知らせします。

項目	金額
市民税	8万4千213円
固定資産税	6万4千85円
都市計画税	7千540円
市たばこ税	5千726円
軽自動車税	651円
特別土地保有税	38円
市税総額	16万2千253円

歳入歳出総額

区分	歳入	歳出
一般会計	47,121,004	45,482,590
特別会計		
国民健康保険	8,531,179	8,231,180
下水道事業	5,088,095	4,788,323
老人保健	9,150,299	8,965,391
上広瀬土地区画整理事業	368,153	357,426
狭山市駅東口土地区画整理事業	356,402	327,836
狭山市地域振興券交付事業	667,758	667,758
合計	71,282,890	68,820,504

に交付団体となったことによる地方交付税、繰入金、繰越金、市債、県支出金、地方消費税交付金、諸収入などの順となっています。

- 主な重点事業の決算**
各種事業の決算額は次のとおりです。
- 都市基盤の整備**
 - 新狭山駅構内施設整備事業 408万2千円
 - 一般市道整備事業 4億2千322万5千円
 - 柏原新狭山線整備事業 2億6千955万8千円
 - 狭山市駅霞野線整備事業 1億4千196万9千円
 - 新狭山駅南口線整備事業 1億6千934万1千円
 - 生活環境の整備**
 - ダイオキシン対策事業 2千48万1千円
 - 新エネルギー利用施設(仮称)整備事業 2億2千67万7千円
 - 甲斐屋坂調整池整備事業 7千360万5千円
 - 高齢者向けケア付住宅整備事業 1億45万4千円
 - 消防機械整備事業 3千130万8千円
 - 防災行政無線(固定系)難聴地域対策事業 8千387万7千円

平成11年度

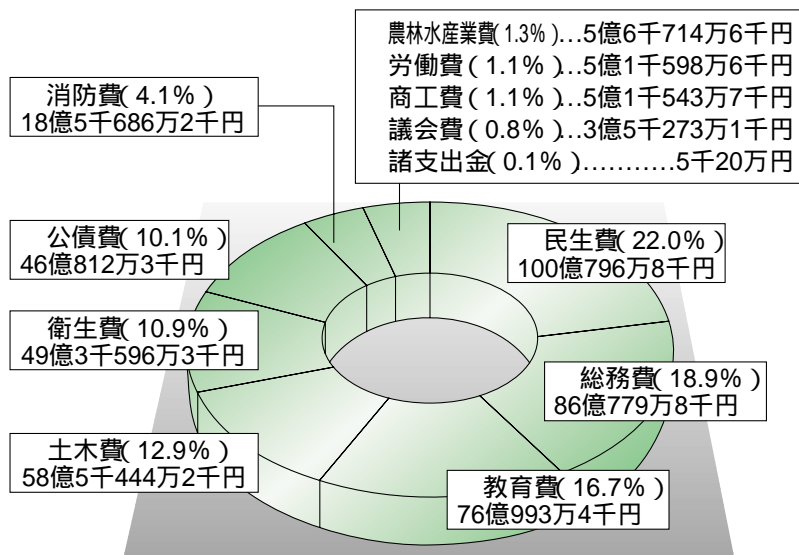


図2 歳出総額454億8千259万円(100%)

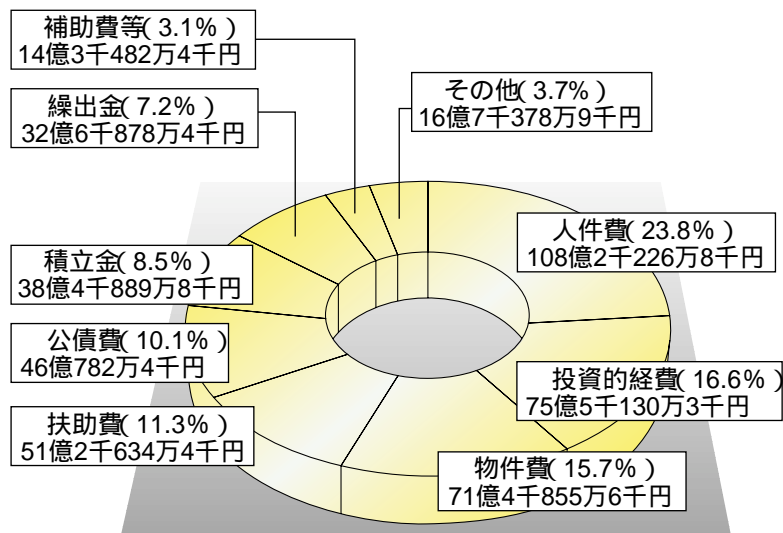


図3 歳出の性質別内訳(100%)

歳出
 歳出とは、市民の皆さんのために使われるお金のことです。その決算額は454億8千259万円となり、前年度に比べ12・9%の増加となりました。

図2は、歳出を目的別に表したものです。民生費が最も多く、高齢者などの福祉増進が主なもので、前年度比2・0%増加しました。次に総務費、教育費、土木費、衛生費などとなっております。図3は、歳出を性質別に表したものです。最も多いのは人件費で、職員の給与が主なもの

ですが、定員管理の適正化に取り組んだことなどから前年度比0・8%減少しました。続いて建設事業などの投資的経費、物品購入や業務委託などの物件費となっております。図4は、市税と目的別歳出を市民の皆さん一人当たりで換算したものです。市税は16万2千253円で前年度に比べて1・7%の増加、歳出は27万9千946円で前年度に比べて13・0%の増加となっております。なお、歳入歳出の差額は、平成12年度へ繰り越しました。

項目	金額
歳出合計	27万9千946円
諸支出金	309円
議会費	2千171円
商工費	3千173円
労働費	3千176円
農林水産業費	3千491円
消防費	1万1千429円
公債費	2万8千363円
衛生費	3万381円
土木費	3万6千34円
教育費	4万6千839円
総務費	5万2千981円
民生費	6万1千599円

図4 2市民一人当たりに使われたお金

<p>産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 農地等基盤整備促進事業 1億7千426万8千円 小口融資制度の充実 1億3千万円 	<p>教育・文化の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園施設等予約管理システム整備事業 2千822万円 教育内容の充実 4千683万9千円 小学校教育用コンピュータ整備事業 5千105万円 校舎耐震補強事業 2千639万7千円 入間川小学校移転建替事業 27億3千416万8千円 中学校校舎空調設備改修事業 1億691万1千円 	<p>健康・福祉の増進</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉公社の設立 2億325万円 介護保険準備事業 1億3千272万5千円 老人保健福祉計画推進事業特別養護老人ホーム整備事業) 8千580万円 身体障害者アイサービス事業 2千645万1千円 生活ホーム事業 583万2千円 身体障害者生活支援事業 1千125万1千円
---	---	---